

令和元年度 第2号 国見町立国見小学校だより 令和元年5月7日 発行者 校長 菅野敏彦



国見小学校の徒歩登校の子どもたちを地域の皆様が守ってくださっています。また、バス登校の子どもたちに運転手さんが細かな心配りをしてくださっています。

上の写真は、新入学児童交通事故防止運動期間中に撮ったものですが、運動期間が終了しても毎日要所に交通安全関係の方々が立哨して、子どもたちの安全な登校を守ってくださっています。また、高学年の班長、副班長が車から下級生を守るために指示を出しながら学校に連れてきてくれています。こうした地域の皆様、登校班の班長たちに心から感謝です。ありがとうございます。

「いってらっしゃい」「いってきます」と「ただいま」「おかえりなさい」が日常当たり前のこととして続いていく背景に、地域や関係団体の皆様の温かい支えがあって成り立っていることを忘れてはならないなと、私は毎朝子どもたちを迎えるたびに肝に銘じています。そして学校は、教育活動の場における子どもたちの安全を確実に守っていかなければならないと、強く思います。

ご家庭でもお子さんのために、ぜひ登下校を含め身の回り の安全にかかわるご指導をお願いします。



4月24日(水)、温かい雰囲気の中で全校生で1年生を迎える会を開きました。先生方に関する〇×クイズ、文字数のグループをつくるゲームなどで、1年生はとても楽しんでいる様子でした。また、校歌を全校生で歌った場面では、歌詞をすっかり覚えて大きく口をあけて上級生と一緒に歌っている1年生の姿が見られました。もうすっかり国見小学校の一員となった感じがしました。

この集会で企画と運営にあたった6年生は、1年生のために素晴らしい働きをしました。集会が終わって私は6年生に「学校のリーダーとして素晴らしかった。あなたたちに感動しました。ありがとう。」と伝えました。



貸切